



ちば炎の仲間

発行

一般社団法人千葉県LPガス協会広報委員会
〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1
TEL 043-246-1725
FAX 043-243-6781
E-mail: chibalpg@chibalpg.or.jp
http://www.chibalpg.or.jp
毎月10日は保安の日

第2回定時社員総会開催

去る5月21日(水)14時30分から三井ガーデンホテル千葉において、第2回定時社員総会並びに全国LPガス政治連盟千葉県支部第39回通常総会が開催されました。

総会は、高岡副会長の開会の辞に始まり、横山会長からのあいさつ、来賓の方々からのご祝辞をいただいた後に議事に入りました。議事は、議長に青木秀夫氏(安房支部)が就任し、議事に入り、全議案が承認され、長妻哲男副会長の閉会の辞で幕を閉じました。

総会終了後には、懇親会が開催され、盛会裏に終了いたしました。

【横山会長あいさつ要旨】

さて、当協会は、昨年4月に「一般社団法人」として、新たな船出をいたしました。2年目の今年は、さらなる需要開発を推進してまいりたいと考えております。

御承知のとおり、東日本大震災から3年が経過した今もなお、被災地の復興が全力で進められておりますが、この大震災以降、災害に強いLPガスの有用性が再認識されています。

国では、家庭用燃料電池「エネファーム」について、6年後の平成32年には140万台、16年後の平成42年には530万台を普及させたいとしており、そのうち、今年度のLPガス仕様機の設置目標を1万台として、その導入支援のための「補助金」の活用と併せた普及活動を展開することとしております。

当協会といたしましても、昨年来、防災基金を活用し、県及び市町村に「LPガス発電機」を寄贈させていただいているところですが、さらに今年度は、「LPガスで節電、LPガスで自家発電」をスローガンの一つに掲げ、LPガス供給設備「GHP」を、避難所としての小・中学校への導入をはじめ、LPガスの普及促進に積極的に取り組んでまいりますので、より一層の御理解と御協力をお願いいたします。

とりわけ、会員の皆様方には、お客様に対する保安啓発活動や各種点検

調査に努めていただくとともに、安全、安心の快適なLPガス生活の提供に御尽力くださいますよう、お願いいたします。

【森田健作千葉県知事祝辞要旨】

(遠山防災危機管理部部長代読)

「一般社団法人千葉県LPガス協会第2回定時社員総会」が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

また、皆様には、日ごろからLPガスの適正な保安業務の実施や、消費者に対する保安意識の高揚に努められるなど、本県のLPガス保安行政の推進に御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

LPガスは、二酸化炭素の排出量の少ない環境にやさしいクリーンなエネルギーで、生活に欠くことのできない燃料です。また、先の大震災でも実証されましたが、災害に強い分散型エネルギーであることは誰もが認めるところであります。

このように利便性の高いLPガスではありますが、一方では、ガスの漏えいによる爆発や火災、不完全燃焼による一酸化炭素中毒といった事故を防止していく必要があります。そのためには、LPガス設備の調査点検や消費者への安全な使用方法の周知活動などが大変重要です。

県としましては、今後とも皆様方との一層の連携強化に努め、災害に強い地域づくりを進めるとともに、事故防止・安全の確保などを推進してまいりますので、御支援、御協力をよろしくお願い申し上げます。

【今井勝千葉県議会議員祝辞要旨】

現在、LPガス業界は非常に厳しい環境にさらされており、このような中で、皆様には、日頃から安全面等しっかりと業務を行っていただいていることに対し、御礼を申し上げます。

大震災の際には、都市ガスの供給停止やガソリンが不足している時に、LPガスは、移動が簡単ですぐに使用できました。また、製油所から各地域のスタンドになかなかガソリンを納入できず、スタンドに半日並んでも車にガソリンを入れることができない



事態も生じていた状況の中、LPガス車については、そのようなこともなく、LPガススタンドでは通常通り営業して車に充てんすることができました。このようなLPガスの良さをもっとPRする必要があると思っております。

会長のご挨拶の中にもありましたが、「LPガスで発電」ということで、昨年には協会から県にLPガス発電機を寄贈していただき、改めて感謝を申し上げます。

平時より災害に強い設備を備えておくのも行政の役目と考えておりますし、県議会をあげて県に要望していきたいと思っております。

【来賓紹介】

千葉県議会議員今井勝先生、千葉県防災危機管理部遠山誠一部長、衆議院議員森英介先生の秘書山崎利幸氏、衆議院議員林幹雄先生の秘書戸村勝幸氏、衆議院議員櫻田義孝先生の秘書高柳明己氏、参議院議員猪口邦子先生の秘書米川勇輝氏、衆議院議員渡辺博道先生の秘書牧野武徳氏、参議院議員石井準一先生の秘書鈴木章生氏、千葉県防災危機管理部産業保安課森文彦課長、千葉県石油商業協同組合湯浅昭事務局長、一般社団法人全国LPガス協会若山義彦事務局長

【議事概要】

- 第1号議案 第1期事業年度事業報告及び決算承認の件
 - 第2号議案 理事任期短縮の件
 - 第3号議案 会費規程改定の件
 - 第4号議案 第2期事業年度事業計画及び収支予算報告の件
 - 第5号議案 役員改選の件
- 案件全てが承認されました。

【第39回通常総会を開催】

全国LPガス政治連盟千葉県支部は、第1号議案平成25年度事業報告並びに収支決算、第2号議案平成26年度事業計画並びに収支予算、第3号議案役員改選の件についての案件全てが承認されました。

小中学校等へLPガス冷暖房の導入を!

お知らせ

コーナー



千葉県防災危機管理部
産業保安課 保安対策室

1. 液化石油ガス一般消費者等に係る事故時の通報系統等(平成26年4月1日現在)

① 千葉県内の液化石油ガス一般消費者等において液化石油ガス法に係る事故*1が発生した場合、販売事業者または保安機関は、規模の大小及び夜間・休日を問わず直ちに通報してください。

また、販売事業者は、当該事故が特定消費設備に係る事故*2の場合、関東東北産業保安監督部保安課へも併せて通報してください。

※ 液化石油ガス法に係る事故かどうか不明な場合でも、液化石油ガス法に係るものでないと確認されるまでは、液化石油ガス法に係る事故として対応してください。

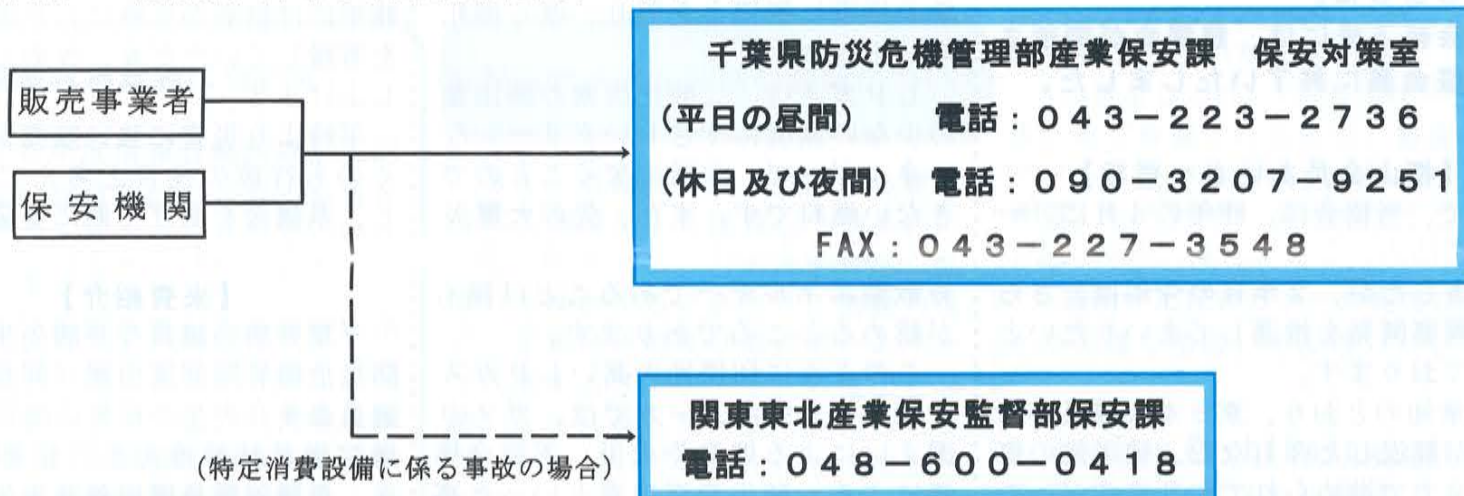
なお、消防・警察又は消費者から販売事業者等に通報があった場合においては、販売事業者等が事故現場にて状況を確認してから第一報を通報することとし、火災の場合であって、現場での状況確認の結果、たばこ、火遊び、電気によるもの等、液化石油ガス以外の原因によるものは、通報は不要です。

② 報告事項は次のとおりです。

- (1) 発生の日時
- (2) 発生した場所
- (3) 事故等の概要(被害状況を含む)
- (4) 発生原因又はその推定
- (5) 報告者の氏名、所属、電話番号
- (6) 特定消費設備に係る事故の場合：特定消費設備の名称、製造者又は輸入者、機種、型式、製造年月等

詳細が不明であっても、その時わかる範囲でまず第1報を通報してください。

③ 液化石油ガス一般消費者等に係る事故通報系統は次のとおりです。



*1 液化石油ガス法に係る事故とは、液化石油ガス法が適用となる一般消費者等に係る供給及び消費段階に発生したものであって、①漏えい、②漏えい爆発、③漏えい火災、④中毒・酸欠等に該当するもの。
 *2 特定消費設備とは、消費設備のうちガスメーターと末端ガス栓の間の配管その他の設備を除いた設備のこと(例：湯沸器やコンロ等の燃焼器具、低圧ホース、ゴム管、末端ガス栓等)。

2. 平成26年度の防災危機管理部産業保安課保安対策室の配置について

4月1日の人事異動により、防災危機管理部産業保安課保安対策室液化石油ガス・冷凍担当の職員をお知らせします。

保安対策室

- 副課長 兼 保安対策室長 根本 正志
- 主 幹 山田 満
- 液化石油ガス・冷凍担当(担当地区)
- 副主幹 中澤 義明 (市原・夷隅・安房管内)
- 副主幹 江澤 昌夫 (千葉・山武・長生管内)
- 副主査 森 宏 (東葛飾・葛南・香取管内)
- 技 師 吉川 峻 (印旛・海匝・君津管内)

3. 液化石油ガスに係る地震津波対策の推進について

経済産業省及び高圧ガス保安協会が平成25年3月に「LPガス災害対策マニュアル」を作成し、保安の確保のための具体的な取組が示されたところです。

経済産業省の「平成26年度液化石油ガス販売事業者等保安対策指針」では、同マニュアルを踏まえ、LPガス販売事業者等が講ずべき自然災害対策として特に下記の2点が示されており、県でも、平成26年4月22日に千葉県LPガス協会会長あてに対策の推進について要請しました。会員の皆様におかれましても、下記対策の推進について協力をお願いいたします。

記

LPガス販売事業者等が講ずべき自然災害対策

- (1) 容器転倒防止の鎖又はベルトの二重掛けの推進
- (2) 新設又は取り替え時におけるガス放出防止型高圧ガスホース等の設置の徹底

5月支部長会開催要旨

議題1 総会の諸準備事項について (依頼事項)

総会当日受付を市原支部に依頼した。

議題2 平成26年度交付金及び委嘱事業費(支部経理)について (審議事項)

各支部への交付金及び本年防災訓練を行う市川・安房支部への委託事業費について承認された。

議題3 平成26年度県指定保安講習会について (依頼事項)

上記講習会について1当日配布資料、2講習会場、3講習スケジュール、4受講料についてそれぞれ説明した。協会事務局が当日に会場まで搬送することを報告した。

議題4 平成26年度千葉県高圧ガス保安大会について (依頼事項)

10月22日(水)に「三井ガーデンホテル千葉」で開催されることを報告し、優良事業所並びに優良従業員の推薦を平成26年7月1日(火)ま

でに報告いただくことを依頼した。なお、優良事業所の推薦は、協会から6月郵送物に同封した「自主保安活動チェックシート」を添えて、推薦書の提出を7月1日(火)までの提出を依頼した。

議題5 平成26年度「自主保安活動チェックシート」の提出及び液化石油ガス消費者保安功績者表彰等の候補者の推薦について (依頼事項)

全国LPガス協会より依頼があり、各販売店に「自主保安活動チェックシート」の申告書の提出を協会へFAX等により7月末日までに提出いただくよう依頼した。また10月23日(木)に開催される「LPガス消費者保安推進大会」の液化石油ガス消費者保安功績者表彰について、表彰対象者として自己申告される方は別紙1「表彰申告書」及び別紙2「保安活動チェックシート(75点以上の方)」を6月20日(金)までに提出を依頼した。

議題6 「安全機器普及状況等及び需要開発推進運動等」報告書の提出状況について (報告及び依頼事項)

標記報告書の提出状況及び未提出事業所への提出を依頼した。

議題7 その他

(1) 情報收拾訓練実施状況報告について (報告事項)

標記報告の提出状況及び未提出事業への提出を依頼した。

(2) ガス検知器・CO測定器の無料診断について (依頼事項)

本年も7月～8月の保険更改時に標記無料診断を行うので、より多くの方の受講を呼び掛けた。

6月の保安講習会時に診断の受付を行うことをお知らせした。

(3) 親子クッキングコンテストの活動について (依頼事項)

標記について親子の応募を促すために、学校へのLPガス冷暖房(GHP)の導入の働き掛けとあわせて行っていただくよう依頼した。

火育・食育活動について青年委員会の活動状況報告がされた。

(4) 平成26年度LPガス度事業者賠償責任保険契約更改について (報告事項)

青年委員会便り 千葉県LPガス協会青年委員会 第19回通常総会を開催!

千葉県LPガス協会青年委員会は、平成26年4月17日(木)午後3時30分から三井ガーデンホテル千葉において、第19回通常総会を開催しました。

総会は、柏熊剛氏の司会により鈴木徹平副委員長の開会の辞で幕を開け、日下伸一委員長の挨拶の後、小川豊氏が議長に就任し、議事に入りました。

議事は、第1号議案 第19期事業年度事業報告並びに決算承認の件を高見陽二氏から説明され松戸和也監査人から監査報告がされ議場に諮り異議なく承認された。

第2号議案 役員任期延長の件を議長より今期協会本体の役員改選期を全L協及び関東ブロック連合協議会の役員改選期に合わせることとなり、本来は次回の総会にて役員改選となるが、

当委員会においては、任期を1年延長することとし、定年となる委員の方の卒業についても1年延長するとの執行部案について説明し、議場に諮り異議なく承認された。

第3号議案 第20期事業年度事業計画並びに収支予算書(案)審議の件を青木朗幹事より説明し、議場に諮り異議なく承認された。

全議事が終了し、横山一洋会長から祝辞を頂きました。

総会終了後の基調講演は、NPO法人日本ファーストエイドソサエティ代表の岡野谷純様より「今日か



ら実践、魅惑の救命救急法!～地域密着型事業者ができること～」を演題とし、救命救急の心構えや救急法の初歩についてのご講演を聴講しました。

ガス検知器・CO測定器の機器診断を受けましょう!(保険会場にて実施)

ガス検知器・一酸化炭素(CO)測定器の機器診断を本年度も昨年同様に保険の受付会場で行います。

認定保安機関の保安業務用機器であるガス検知器・CO測定器が正常

に作動しない場合、保安を守る我々にとって大きな問題です。

機器の精度を保つには、定期的な診断が必要となります。

この機会を活用いただき、保安の確保にお役立て下さい。

なお、診断の申込みは6月に行

われる県指定保安講習会時に受付いたします。

会場によって申込者数が少ない場合は、実施しないこともありますので、保安レベル向上のため全会員に機器診断の申込みをお願いします。

支部便り：印旛支部

『私の楽しみ』

八街地区会 平山誠二

私の趣味は、バイクツーリングであります。47歳の時に自動二輪中型の免許を取得し、それでは納得できずに、中型免許取得後すぐに大型二輪免許を取得し、ついに、どんなに大きな排気量のバイクも乗れる権利を得たわけです。その免許証を手にしたときには「とうとうやったぞ。俺も大型バイクに乗れるぞ」と天下をとったような気持ちになったのを思い出します。もともとバイクに興味があったわけではなく、きっかけはこうなんです。

当店のお客様に、私が高校生の頃から知っているバイク屋さんがいまして、ある日私がそのお店の前を通ると、バイク屋さんの社長が一生懸命バイクの修理をしていました。「こんち

は〜。社長忙しいですか」と声をかけると「忙しくね〜よ」の返事。笑いながらふと周りを見渡すと、1台のとてもちっちゃな緑色のバイクが目にとまりました。「社長これ50CCなの」と聞くと「50CCだけど、とんでもなくスピードでね〜ぞ、ほしけりゃ安く売ってやるよ」とにやり。

今思うと、その日はたぶん3月で桜の花が咲くころのとってもいい陽気だったのでないでしょうか。「バイクか！気持ちよさそうだな」と暫くそのバイクを見つめる。「高校生以来だけど乗ってみよう」と購入を決定。何日かして納車されて、いざ出陣、おもった通り「すっげー気持ちいい〜」がこの趣味の始まりでした。現在もうじき52歳、ちょっと大きめのバイクを乗りまわし、その後に来たバイク乗りの仲間と、ひと月1回程度のツーリングを楽しんでいます。

私がバイクに魅力を感じるのは、車



のように箱の中に閉じ込められた閉塞感がないからだと思います。全身で風をきるためにスピード感と爽快感があり、アクセルの反応が車のようには鈍感ではなく、敏感に反応してくれることに尽きるのではないのでしょうか。

中でも、新緑の頃と紅葉の時期は、バイク野郎がいちばんバイクに乗っていて幸せを実感する時ではないでしょうか。『家族との約束は、安全確認、無謀なことはしない。』『私の心のリフレッシュ』体力が続く限り、止める事ができない趣味と云えるでしょう。

情報収集訓練について

平成26年度情報収集訓練が支部長各位及び会員各位のご協力を頂き5月7日、8日、12日の3日間に実施されました。

皆様にいただきました市町村別消費世帯数調査報告書及び充填所基礎調査報告書のデータについては、大規模災害などで地域に被害が発生した場合の復旧支援活動に役立てることといたします。ご協力ありがとうございました。

お知らせメール配信の開始について

さて、当協会では、皆様が必要とされる情報をより迅速かつ効果的にご提供するため、情報発信方法の見直しを検討するにあたり、会員の方に「定期発送物及び協会ホームページに関するアンケート」の提出をお願いいたしましたところ、お知らせメールについて希望される方はまだ少数でした。

しかし協会では「情報は迅速かつ正確」が第一であると考え、希望される方へのお知らせメール配信を開

始することといたしました。

つきましては、「お知らせメール配信」をご希望される方は、協会の下記アドレスまで件名に「お知らせメール希望」と入れて、メールにてご送信をお願い申し上げます。

送信いただいたメール宛てに「迅速かつ正確な情報」を配信いたします。

kouhou@chibalpg.or.jp

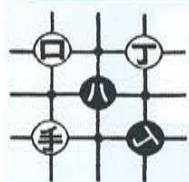
件名「お知らせメール希望」
記載内容
支部名・事業所名・担当者名・連絡先 (TEL)

車・屋台が集まりました。7月の成田祇園祭りのときは、10町内の山車や屋台なのですが、今回は記念式典ということで、他地区からも参加があり、市長の合図により各町内自慢の踊りが披露され、出発セレモニーが行われました。

市役所から電車道、表参道、本町、仲町の大坂。この大坂を上るのが観客の見どころです。なかなか一気に上がることは出来ませんが、勢いよく上がる様子は爽快です。

今後の行事の主だったものは、5月に成田山薪能と関東高校柔道大会。6月に出張なんでも鑑定団。7月に成田祇園祭とまだまだありますが、興味のある方は観光協会でご確認ください。

島田 隆 記



成田市制施行60周年記念行事

成田市は、昭和29年3月31日、1町6村が合併して誕生。平成18年には、下総、大栄両町と合併し現在に至っています。

ふるさと成田には、数多くの郷土芸能や祭りが引き継がれ、各地区で盛大に行われています。本年は市制60周年という記念すべき飛躍の年であり、その記念行事として山車祭りや太鼓祭りが執り行われます。

さて、4月12・13両日、成田市制60周年のイベントの一つとして第26回太鼓祭りが盛大に催されまし

た。12日には、私も友人夫婦4組で新勝寺へ聞きに行きました。当日は、林栄哲という和太鼓の第一人者の演奏があり、たくさんの観客が感動の渦に飲み込まれておりました。

成田太鼓祭りは、全国から集まった和太鼓や日本の伝統音楽、伝統舞踊のチームが成田山表参道を賑やかに盛り上げる太鼓の祭典です。出演団体数とそのレベル、個性において”日本屈指の太鼓祭り”と各団体や出演者、太鼓愛好家より高い評価を受けている祭りです。

成田山門前という舞台との調和が織り成す熱気ある演奏の数々は毎年多くのお客様を魅了しています。

次に、4月20日には市制60周年を記念して、成田市役所に18の山

空家の充てん容器は必ず撤去しましょう！